

石井だより

清流

2022.7
第28号

編集発行

石井地区まちづくり推進協議会

事務局

石井地域コミュニティセンター内
〒321-0912 宇都宮市石井町1213
電話 028-662-6833



あずさあい

集真藍 ひとつ一つの花びらが寄り添いながら
大きな花輪を形づくるのは、まるで家族のようだ
人との距離は保っても、心の距離は紫陽花のように
肩寄せあっていたいもの

石井地区まちづくり推進協議会では、表紙の写真及び各単位自治会・育成会からの情報ならびにシリーズ「私の趣味」の投稿を募集しています。自薦他薦を問いません。事務局までお知らせください。

自治会長マップ

石井地区

西台南 吉澤大次

岡台一区 伊原成美

東峰竹 菊池秋夫

石井西 菊地文雄

岡 矢田文夫

東峰南 小野義一

石井南 星野隆男

新谷 鈴木基樹

石井団地 伊藤進

月見が丘 江田伸彦

福島 平野英雄

大島 入江弘

南西原 鈴田幹夫

久部 坂寄伊三男

古城内 小川喜海郎

西組 黒川誠一

根本 中里光二

下川岸 菊地讓

生子下 佐々木孝男

久保田 鱒淵貞男



ペタンクの町 石井

今年度も「ペタンクの町石井」は元気に活動を開始しました。競技者の「すそ野」を広げるために、体験会や小学校でのジュニア育成に力を入れていきます。年齢も性別も関係なく、誰でも手軽に楽しめるペタンク。多くの地域の皆様にご参加いただきたく思います。



ねんりんピック県予選



国体デモンストレーション大会



国体デモンストレーション大会
準優勝ひばりチーム



老人会ペタンク大会



健康づくり推進協議会
ペタンク体験会参加者

石井学童 地域清掃活動

少年野球チーム『石井学童』では、月に一度「地域清掃」を行っています。磯島監督は「心の成長を第一に考え、地域と共に歩むチームを目指しています。」とのこと。保護者の高村さんは「地域あつてのチームですので、日ごろの感謝を込めて活動しています。」と汗をかいていました。キャプテンで6年生の山崎蔵之介君は「父に憧れて野球を始めました。県大会ベスト16を目指して、みんなで頑張ります！」と力強く話しました。

これからも石井学童の活躍に目が離せません！



石井学童チーム



校庭外周もきれいにお掃除



親子で清掃作業

石井地域公共交通からのお知らせ

新型コロナ感染拡大の状況下ではありますが、皆様に安心してご利用いただけますよう、引き続き運行事業者やご乗車の皆様のご協力をいただき、感染対策を行いながら運行しています。ご乗車の皆様には、マスクの着用や手指消毒などをお願いいたします。



令和3年度もたくさんの皆さまにご乗車いただき、ありがとうございました

・デマンドカー「スマイル石井号」では延べ 854人(昨年度 434人)
・定時定路バス「ぐるっと石井号」では延べ 6,903人(昨年度 5,204人)
と、たくさんの皆さまにご乗車いただきました。引き続きのご乗車、お待ちしております。

令和4年度上半期中に、地域内交通でも totra(トトラ)などのICカードが利用できるようになります。

石井地域公共交通でも、地域の皆さまがより便利でお得にお出かけができますよう、現在準備を進めております。詳細が決まりましたら、お知らせいたします。

満70歳以上の皆さま、宇都宮市の「高齢者外出支援事業(いきいき70)」の申請はお済みですか？

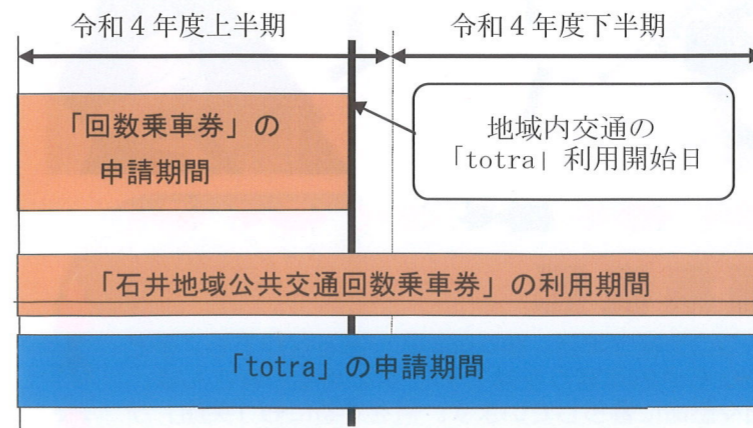
②宇都宮市在住の満70歳以上の方向けの支援事業で、同年度内におひとり様1回の申請ができます。

石井地域公共交通では、高齢者の皆様の外出のきっかけづくりとして、宇都宮市の「高齢者外出支援事業」に参加しています。

- ①路線バスで利用できる「『totra』への福祉ポイント付与」または、
- ②石井地域公共交通回数乗車券

で、同年度内に、おひとり様どちらか一方、1回の助成です。

また、令和4年度上半期中に石井地域公共交通でもICカードシステムが導入になることに伴い、紙の回数乗車券の助成が上半期中で終了になります。(「石井地域公共交通回数乗車券」の利用期限は今のところありません)ご希望の方は、お早めの申請をお願いいたします。



回数乗車券の

- *申請場所 平石地区市民センター
- 平日のみ 8:30~17:15
- (Tel: 028-660-1964)
- *必要なもの 身分証明 (健康保険証など)

詳細は、宇都宮市 総合政策部交通政策課

028-632-2133 まで

石井地域公共交通運営委員会(石井地域コミュニティセンター内)

ごあいさつ



会長
伊原 成美

会員の皆様には日頃より石井地区における各種事業にご理解を頂きまして誠に有り難うございます。

また、事業活動に際しましては多大なるご支援並びにご協力を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

昨年度、一昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により家庭生活、学校生活及び社会生活に大きな変化が生じ、大変ご苦労された事と存じ上げます。

本年度になりまして「まん延防止等重点措置」も解除され、感染防止対策を取りながら従来の日常生活に少しずつ戻りつつあると感じております。

最近では、各自治会での会合や各種愛好会による活動が再開されて、元気な笑い声等も聞こえる様になってまいりました。

石井地区自治会連合や各種団体も関係者出席のもと令和4年度定期総会を実施し、新年度事業再開に向けての活動をスタート致しました。

これからはしばらくの間は「ウィズコロナ」による事業推進となりますが、感染防止対策を講じて、現状において出来る事、出来る範囲、参加人数等を十分に検討して各種事業活動、イベント等の再開を少しずつ進めていきたいと考えております。

つきましては、会員の皆様には今後とも変わらぬご支援並びにご協力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



石井小学校長
小林 茂

令和4年度の定期異動により着任いたしました、小林 茂（こばやし しげる）です。

どうぞよろしくお願ひいたします。私は、石井小学校が50周年記念式典を実施した令和元年度に、教務主任として1年間勤務しておりました。この度、縁あって再び本校に勤務できますことを大変光栄に存じます。

先日の入学式におきまして126名の新入生を迎え、児童数746名で新年度が始まりました。コロナ禍の影響は現在も続いておりますが、児童の安全を最優先に考え、日々の教育活動に取り組んでいるところです。

本校の特色ある教育活動の中に、「地域郷土学習」というものがあります。中学年の児童が、地域の歴史や文化、施設や自然等について、地域の方にご指導をいただきながら自分たちの郷土についての学びを深めていく学習です。

地域と学校、地域と子供たちのつながりを大切にしながら、私自身が地域の一員として、それぞれをつなぐ立場を意識し、学校運営に努めて参ります。

本校児童の健やかな成長と、地域とともにある学校づくりのために、皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。



石井地区 自治会連合会総会

令和4年4月17日(日) 石井地区自治会連合会定期総会がコミセンにて開催されました。冒頭、石井小の小林茂校長はじめ三役の紹介があり、伊原会長のあいさつで開会したのち、各種団体の事業報告をはじめとする全議案について満場一致で了承され、地域一丸となってコロナを乗り越えるとの力強い決意を感じる総会となりました。



編集後記

コロナ禍3年目。様々な制約があるなかでも、子どもたちやお年寄りをはじめとする地域の皆さんは、日々懸命に暮らしています。何をやるにも「笑顔」が大切です。人生には「ゆしみ」が必要です。今年度も地域広報紙『清流』は、石井地区の皆様のご輝く姿を掲載して参ります。

編集長 今野哲也